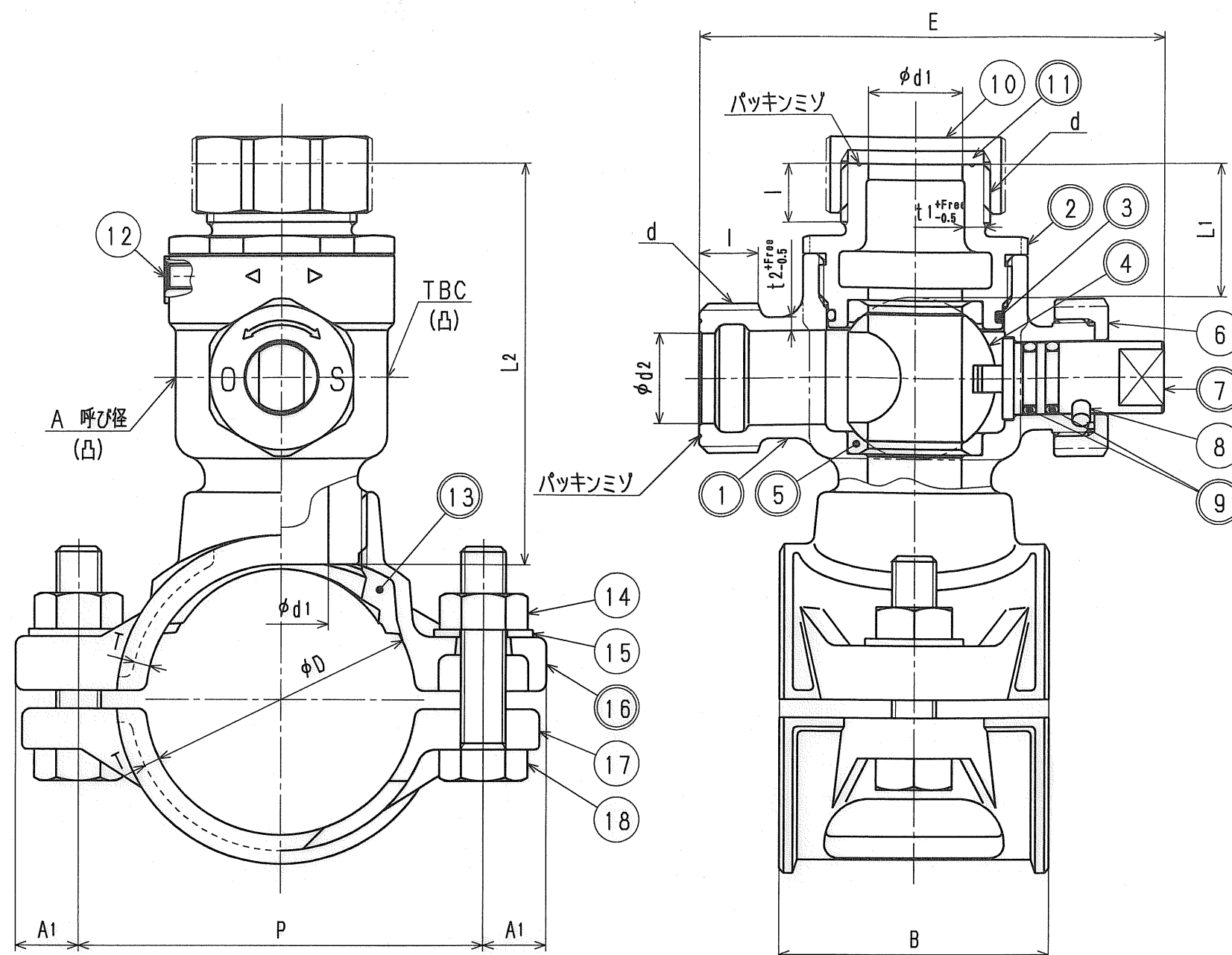


接水	品番	部 品 名	材 質	規 格 番 号	記 号	摘 要
○	1	胴	ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120	CAC902	
○	2	ボール押え	ビスマス青銅鑄物2種	JIS H 5120	CAC902	
○	3	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
○	4	ボール	ビスマス青銅鑄物3種	JIS H 5121	CAC903C	
○	5	ボールシート	テフロン樹脂	JIS K 6889	PTFE	
	6	保護ナット	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	7	栓棒	青銅鑄物6種	JIS H 5121	CAC406C	
	8	止めピン	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
○	9	Oリング	合成ゴム	JIS B 2401	NBR	
	10	キャップ	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
○	11	キャップパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
	12	止めネジ	ステンレス鋼棒	JIS G 4303	SUS304-B	
○	13	サドルパッキン	合成ゴム	JIS K 6353	NBR	I類A
	14	六角ナット	ステンレス鋼棒 ステンレス鋼棒材	JIS G 4303 JIS G 4308	SUS304	焼付防止処理
	15	ワッシャ	冷間圧延ステンレス鋼板	JIS G 4305	SUS304-CP	
○	16	サドル	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	17	バンド	青銅鑄物6種	JIS H 5120	CAC406	
	18	六角ボルト	ステンレス鋼棒 ステンレス鋼棒材	JIS G 4303 JIS G 4308	SUS304	

注：部品表「接水」欄の○印及び 部品引出し番号の◎印は、水道水との接水部をしめす。

1. t_1 及び t_2 の許容差は、 $^{+F_{reg}}_{-0.5mm}$ とする。
2. d_1 の許容差は、 $^{+0.3mm}_{-0}$ とする。
3. L_1 は止水機構の上端面からボールまでの距離とする。
4. d のねじは、JIS B 0202による。ただし、許容差はJIS B 0202の附属書に規定するB級とする。
5. 六角ナットの表面には焼付防止のため、二硫化モリブデン処理を施す。



寸法表

呼び径	d	d1	d2	t1	t2	l	L1	L2	E	D	T	B	P	A1	ボルト	
															呼び	長さ
40×13	G3/4	14	14	4.0	2.5	11	27.0	76	82.5	48	3.5	57	84	14	M10	40
40×20	G1	21	20	4.5	3.0	13	29.5	89	103.0	48	3.5	57	84	14	M10	40
50×13	G3/4	14	14	4.0	2.5	11	27.0	76	82.5	60	3.5	60	90	14	M10	45
50×20	G1	21	20	4.5	3.0	13	29.5	89	103.0	60	3.5	60	90	14	M10	45
50×25	G1 1/4	26	25	6.0	3.0	15	33.0	100	109.0	60	3.5	60	90	14	M10	45

来歴	△				
No	日付	理由	担当		
該当規格	JWWA B 136				

承認	検図	製図	設計	品番	BXP-P-L
三宅	三宅	三宅	三宅	品名	ボールサドル 平行形
Free	mm			品名	Free
株式会社 クブチ	日付	2006年 7月 7日	A3		